

2020年8月21日

トヨタモビリティ東京株式会社

「リモートde打ち水大作戦 2020」を開催



トヨタモビリティ東京株式会社（社長 片山 守）は、8月20日（木）、m e c c（みなと環境にやさしい事業者会議）と共催で、港区内の4事業所で「リモートde打ち水大作戦2020」を実施した。

打ち水は、気化熱が奪われることで起こる冷却効果を利用して気温や体感温度を下げる、江戸時代から続く「最も地球に優しい暑さ対策」で、当社のSDGs推進および環境活動の一環として実施した。

m e c c（みなと環境にやさしい事業者会議）は例年、夏の環境イベントとして、会員事業者と合同で「打ち水大作戦！」として一般の参加者も含め100人規模のイベントを開催しているが、今年は新型コロナウイルス感染拡大により活動が制限されるなか、呼びかけに賛同した企業に「打ち水セット」をデリバリーし、各事業所単位での開催とした。

会場では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、少人数でソーシャルディスタンスを保ち、2会場をリモートで中継することで、ニューノーマルに対応しながら打ち水を行った。

当日、東京は気温35度を超える猛暑であったが、港区の水再生センターから提供された「再生水」140ℓを一斉にアスファルトに撒くと、心なしか周囲の気温が下がったように感じられた。

参加した社長の片山は「長梅雨の後の猛暑で、エコな打ち水で涼を感じることが出来た。猛暑、新型コロナウイルス等に打ち勝ち、東京をあげて苦難を乗り越えていければと思う。」とコメントし「リモートde打ち水大作戦2020」を終了した。

当社は、今後数年に亘るであろう「新たな生活様式（ニューノーマル）」に対応した新たな手法や施策にチャレンジしながら、SDGs達成に貢献してまいります。

＜「リモートde打ち水大作戦2020」開催概要＞

主 催	みなと環境にやさしい事業者会議（m e c c） トヨタモビリティ東京株式会社
後 援	港区
開催場所	芝浦本社ビル、芝浦店、三田ビル、三田店
開催日時	8月20日（木）16：00～16：15
参加者	片山社長、担当役員、店舗スタッフ（新型コロナウイルス感染拡大防止のため少人数で実施）



＜芝浦会場での打ち水の様子＞



＜三田会場 リモート中継の様子＞

以上

トヨタ モビリティ東京株式会社

<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp>

ご取材の問い合わせ：CSR推進部広報グループ 中川

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-8244